



採用説明会で自衛隊への理解促進

自衛隊東京地方協力本部（本部長 山下陸将補）は、3月6日に市ヶ谷駐屯地、13日に府中基地において、自衛隊に興味、関心をもっている募集対象者に対して、より自衛隊の



見識を深めてもらうため採用説明会を実施した。説明会では、自衛隊の概要について説明した後、陸海空自衛官のリクルータによる懇談会を男性と女性に分かれ実施した。リクルータから職種や任務の細部について説明した後、質疑応答では、職種や装備、ワークライフバランスに関する事など様々な質問が飛び交った。また、女性参加者と女性自衛官リクルータの懇談の際には、自衛隊における女性活躍等について活発な質疑応答が交わされるなど、今回の採用説明会を通して募集対象者の疑問や不安などを解消できたようだった。



東京地本は、各種活動の制約を受けるコロナ禍においても入隊者獲得のため、引き続き創意工夫し、防衛省・自衛隊の活動について理解の深化を図れるようこれからも一丸となって任務に邁進していくとしている。

令和3年度入隊・入校予定者説明会を実施

自衛隊東京地方協力本部（本部長 山下陸将補）は、令和4年3月19日、「令和3年度入隊・入校予定者説明会」を新宿区立新宿文化センターにおいて実施した。本行事は東京地本を通じて入隊・入校する予定者及びそのご家族に対して、安心して準備を進めてもらうため昭和41年から行われている。当日は、予定者及びその家族等約190名、招待者約10名の約200名が来場するとともに、オンライン配信においても約110名が参加し実施された。また、会場ロビーにおいて、東京都家族会による活動写真展示も行われ、多数の入隊・入校予定者及びご家族が熱心に鑑賞していた。

説明会は、式典及び音楽演奏会の二部構成で行われ、第一部は、国歌演奏に続き、主催者である本部長 山下陸将補が入隊・入校予定者に対し、入隊・入校を迎えられることへの敬意と、自ら国防に携わる道を選んだことへの敬意を、ご家族に対しては、ご子息・ご息女が自衛隊に入隊することを理解し、応援していただいたことへの謝意を述べた。続いて、協賛団体代表として公益社団法人全国自衛隊家族会東京都自衛隊家族会会長 佐竹正紀氏の挨拶、さらに、岸信夫防衛大臣・小池百合子東京都知事によるビデオメッセージや祝電など、部内外の多くの方々から寄せられた激励の言葉が紹介された。

終盤の先輩隊員からのメッセージでは、ゲスト司会者の元自衛官で芸人のトッカゲン 小野寺耕平氏が、リクルータとして派遣された6名の先輩隊員（衛生学校 鈴木茜2陸尉、第32普通科連隊 敷大路3陸尉、第1施設大隊 小原慎司3陸尉、海上自衛隊補給本部 矢部一樹3海曹、航空自衛隊第2輸送航空隊 小林克也2空尉、航空自衛隊航空気象群司令部 前田有羽空士長）から、志願するきっかけや現職務でのやりがい等をインタビュー形式で聞くとともに、それぞれの先輩隊員から今年入隊・入校する予定者に対して激励の言葉が贈られた。

第二部では、陸上自衛隊第1音楽隊（隊長 新田1陸尉）による激励演奏が披露された。入隊・入校予定者の門出を祝う曲が演奏され、来場者は第1音楽隊の迫力ある演奏に聴き入っていた。

本会の出席者からは、「入隊前に自衛官になるという意識を持つことができたので、良かった。」「音楽隊の演奏がとても感動しました。」といった感想が聞かれた。東京地本は、今後も、入隊・入校予定者のご家族が安心感を持って入隊・入校できるよう、最後までしっかりとサポートしてまいります。

